

令和8年（ケ）第3号
（物件番号1，3）

注 意

本件は物件番号1，3の売却です。入札の際には物件番号にご注意ください。

函館地方裁判所民事部競売係

期間入札の公告

令和 8年 4月23日

函館地方裁判所民事部

裁判所書記官 月 居 駿 介

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月12日から 令和 8年 5月19日まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月25日 午前10時00分 場 所 函館地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月11日 午前 9時20分 場 所 函館地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 5月27日から 令和 8年 5月28日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 4月23日から当裁判所記録閲覧謄写室に備え置きます。	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------|
| 1 | 所 在 | 函館市日乃出町 |
| | 地 番 | 27番32 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 152.86平方メートル |
| 3 | 所 在 | 函館市日乃出町 27番地32 |
| | 家屋 番号 | 27番32 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 |
| | 床 面 積 | 40.36平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 3月 6日

函館地方裁判所民事部

裁判所書記官 岩 崎 あ や

1 不動産の表示

【物件番号1, 3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件債務者会社が占有している。同社の代表者は本件所有者である。同社の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 函館市日乃出町
地 番 27番32
地 目 宅地
地 積 152.86平方メートル
- 3 所 在 函館市日乃出町 27番地32
家屋 番号 27番32
種 類 居宅
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 40.36平方メートル

令和8年(ケ)第3号
令和8年2月 2日受理
令和8年2月27日提出

現況調査報告書

(物件1、3)

函館地方裁判所

執行官 鶴見 淳

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------|
| 1 | 所 在 | 函館市日乃出町 |
| | 地 番 | 27番32 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 152.86平方メートル |
| 3 | 所 在 | 函館市日乃出町 27番地32 |
| | 家屋 番号 | 27番32 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 |
| | 床 面 積 | 40.36平方メートル |

(占有関係用<単独>)

占有者及び占有権原 (物件3関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>
占有者	<input checked="" type="checkbox"/> 債務者(株式会社サンライズモータース) <input type="checkbox"/>
占有状況	<input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 居宅(現況 倉庫) <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>
■関係人(■A(土地建物所有者兼占有者会社代表者))の陳述/□提示文書()の要旨	
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>
占有開始時期	令和 3年 8月 4日
最初の契約等	契約日 令和 3年 8月 4日
	期間 令和 3年 8月 4日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし
更新の種類別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等	期間 年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 □期間の定めなし
契約等当事者	貸主 <input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者()
	借主 <input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者()
賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) <input type="checkbox"/> 前払 (分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 (分 円)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (□敷金 円 □保証金 円)
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>
その他	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり
1 占有権原は、Aは建物所有者兼占有者会社代表者であり、賃貸借契約の締結及び金銭の授受がないことから使用借権と認定した。 2 占有開始時期及び契約日は、Aが本件土地建物の所有権を取得した令和3年8月4日(登記記録上)と認定した。	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■土地について

- 1 本件土地は、東側隣地（27番31）とは約0.3メートル低位に接し、西側隣地（27番33）とは約0.3メートル高位に接するが、接面道路及びその他の隣地とは概ね等高に接しており、宅盤は概ね平坦である。
- 2 東側隣地に設置されているコンクリート土留の一部が、本件土地上に傾斜し越境している可能性がある。
- 3 本件土地の境界標は、積雪により、いずれも確認することができなかった。現地において、メジャーによる簡易測定を行ったが、本件土地の正確な位置及び形状等は、専門家による調査を要する。

■建物について

- 1 本件建物は、経年により老朽化しており、各所に汚損が見られる。なお、本件建物の底の一部が、東側隣地上に越境している可能性がある。
- 2 本件建物は、占有者会社の倉庫として使用されており、台所、トイレ、浴室は使用していない（写真③～⑥）。
- 3 建物内の複数の戸が、取り外されている。
- 4 本件建物の床に歪みを感じられる。
- 5 本件土地上に、建物所有者所有のスチール製仮設物置（床面積約3.37平方メートル）が設置されている。

以上

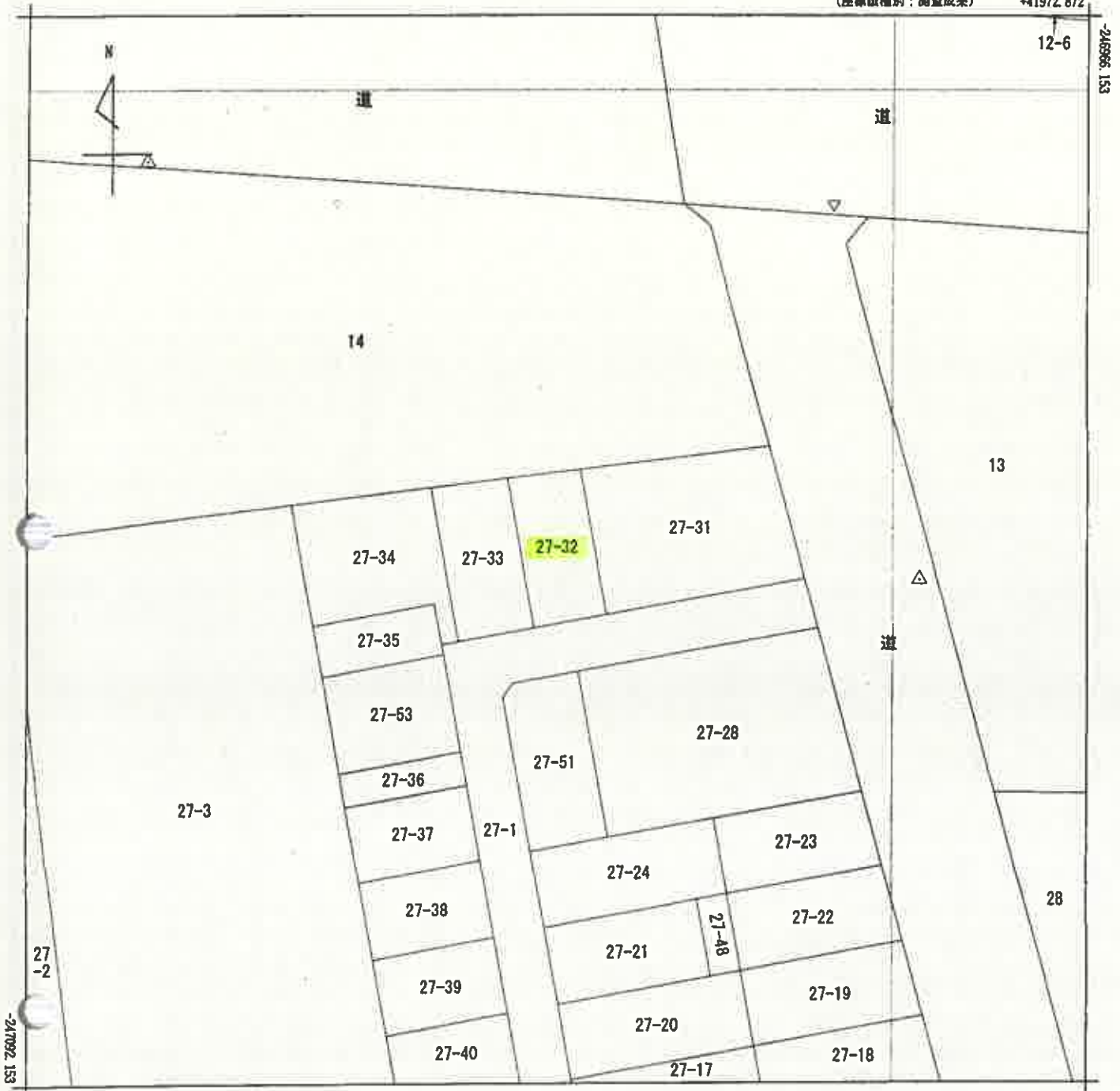
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (土地建物所有者兼建物占有者会社代表者)	<p>1 本件建物は、株式会社サンライズモータースの倉庫として、無償で使用しています。本件土地上に駐車している自動車は、当社従業員の自動車です。</p> <p>2 本件建物には、電線が無く通電していなかったため、私が隣接建物から電線を通しました。当該電線は、取り外す予定です。</p> <p>3 本件建物の前占有者は、室内で犬を飼育していました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年 2月 4日 (水) : - :	郵送	函館市役所へ固定資産課税資料交付申請 (返信用封筒同封)
8年 2月 5日 (木) 13:24-13:30	物件所在地	占有調査 (Aと面談)、外観写真撮影
8年 2月 13日 (金) 9:40-10:00	物件所在地	土地立入調査、評価人同行
8年 2月 13日 (金) 10:45-11:24	物件所在地	立入調査 (Aと面談)、評価人同行、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



+41847.872

(座標値種別：測量成果)

地番区域見出	日乃出町
--------	------

請求部	所在	函館市日乃出町		地番	27番32				
出力縮尺	1/500	精度区分	甲一	座標系番号又は記号	X I	分類	地図(法第14条第1項)	種類	法務局作成地図
作成年月日	令和4年2月10日			備付年月日(原図)	令和4年2月25日		補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

令和8年1月5日
函館地方法務局

地図整理番号：M17175

登記官

(1/1)

(7 枚目)

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

登記年月日：昭和46年9月6日

221944

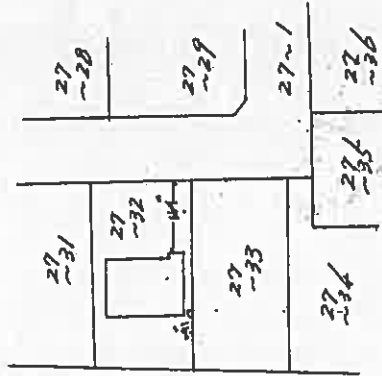
家屋番号

建物の所在

27~30

香取市白旗本町21~47

建各階平面図



付受 昭和 年 月 日
 第 四 号
 試 四 号

作製年月日
 昭和 46 年 8 月 4 日

作製者

申請人

P46.8.6

(日本土地家屋調査士会連合会用品)

縮尺 1/500 1/4

(日調連15)

これは図面に記載されている内容を証明した図面である。
 令和8年1月5日 国領地方建設局

登記者

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

(8 枚目)

地図整理番号：M17177

(1/2)

登記年月日：昭和46年8月6日

221945

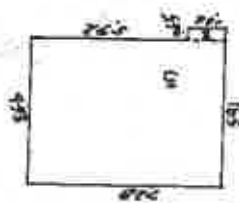
建築物平面図

家庭番号	27-30
建物の所在	春日井市大字町21-42

製作年月日	昭和46年8月4日	作製者	[Redacted]
申請人	[Redacted]		

受付第 昭 和 四 十 六 年 八 月 四 日
 号 第 四 十 七 号

S46.8.6



求
 (1) $1.00 \times 5.46 = 5.4600$
 (2) $0.45 \times 1.94 = 0.8730$

 6.3330

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

縮尺	1/100
----	-------

(日積者15)

地図管理番号：M17177 (2/2)

これは図面に記号されている内容を説明した断面である。
 令和8年1月5日 国土地方法務局 登記官

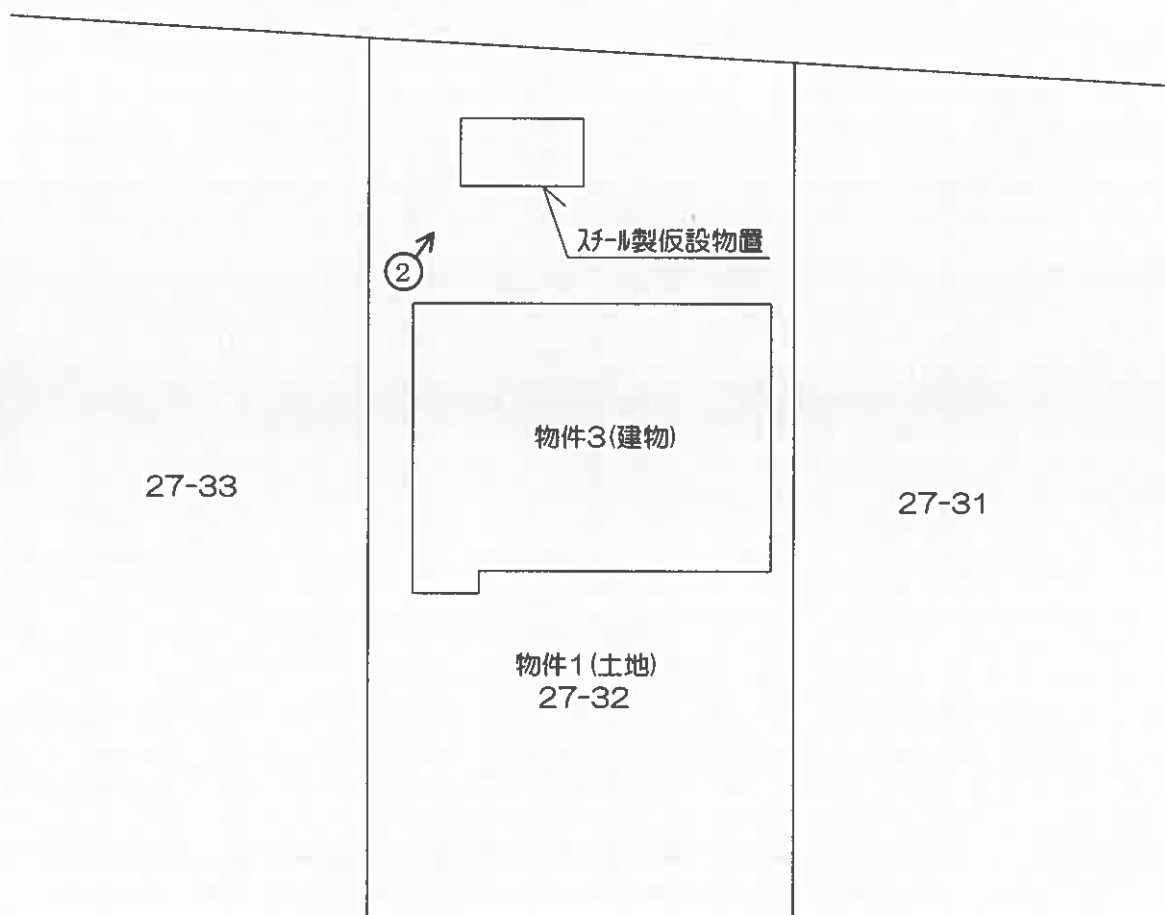
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

(9枚目)

《 土地建物位置関係図（概略） 》

物件 1、3

14



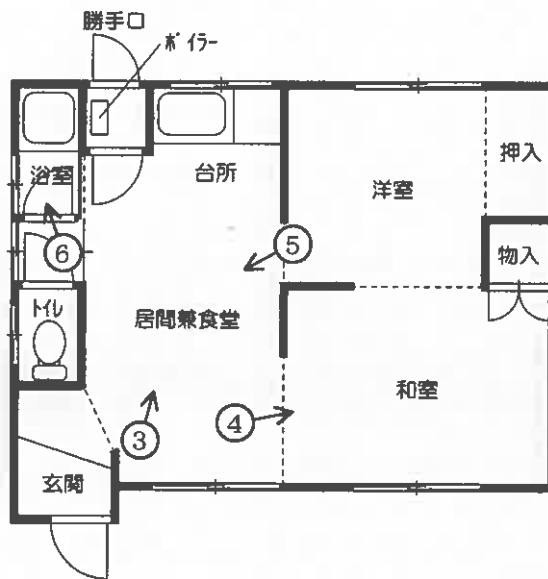
私道(建築基準法第42条第1項第5号道路)

※本図は概略図であり測図等の成果ではない。

←○ 写真番号・撮影方向
(10 枚目)

建物間取図

【物件3】



←○ 写真番号・撮影方向
(11 枚目)



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

令和8年（ケ）第 3号
令和8年2月13日 現地調査
令和8年2月26日 評価
物件1、3

函館地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
成 田 一 樹

第1 評価額

一 括 価 格	
金 2, 2 4 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 2 0 0, 0 0 0 円
物件 3 (建物)	金 1, 0 4 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件3の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	函館市日乃出町 27番32 宅地 152.86㎡	同左
3	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	函館市日乃出町 27番地32 27番32 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 40.36㎡	同左
番号	特記事項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	JR函館本線「函館」駅の東方、道路距離約2.7km 函館バス「啄木小公園」バス停の北方、道路距離約350m (別添位置図参照)	
付近の状況	函館市の市街地に所在し、一般住宅、共同住宅のほか、事業所、工場等も見られる地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域、市街化区域 準工業地域 60% 200% ー 特別用途地区、立地適正化計画区域、宅地造成等工事規制区域、景観計画区域等
画地条件	南側道路に間口約8.6m、奥行約17.9mの長方形状の中間画地である。本件土地はおおむね平坦である。	
接面道路の状況	南側、私道、幅員約6m、舗装道路 建築基準法第42条第1項第5号に該当する。 本件土地は当該接面道路と等高である。	
土地の利用状況等	物件1上に物件3の建物が存する。 土地所有者が本件土地上に物件3の建物を所有し、占有している。 隣接地は共同住宅等である。	
供給処理施設	上水道 あり ガス配管 なし 下水道 あり	

特 記 事 項

1. 土地及び建物等の位置関係

積雪のため境界標を確認することはできなかった。隣接地及び
接面道路の状況を総合考慮して、巻尺等による簡易計測を行った
結果、おおむね法務局備付図面のとおりであると思料されるが、
不確実性があるため画地に係る詳細については測量等の専門調
査を要する。

2. 隣接地との関係

(1) 本件土地は、北側隣接地と等高であるが、東側及び西側の隣
接地とは高低差（東側より約 0.3m 低位、西側より約 0.3m 高
位）がある。

(2) 東側隣接地（地番 27 番 31）の境界付近にコンクリート土留
が存在する。当該土留の一部は本件土地に越境している可能性
がある。

3. 供給処理施設

上水道及び下水道の埋設管は、別添図面のとおりである。土地
及び建物への引き込み、接続に係る詳細については函館市の所管
課に確認を要する。

4. 土壌汚染の可能性

本件土地については、現地調査及び土地・建物登記簿による過
去の履歴調査等の結果、土壌汚染の可能性は特に確認できなかつ
た。但し、評価人としての調査には限界があるため、土壌汚染に
係る詳細については専門家による調査を要する。

5. 埋蔵文化財・地下埋設物の可能性

文化財保護法に係る周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。
また、目視による現況調査の結果、地下埋設物等の存在を確認す
ることはできなかった。

2 建物の概況及び利用状況等（物件3）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載): 昭和46年6月30日新築 経過年数: 約55年 経済的残存耐用年数: 経済的耐用年数は満了している
仕 様	構 造: 木造 屋 根: 亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁: 角波サイディング 等 内 壁: ビニールクロス 等 天 井: ビニールクロス 等 床 : 畳 等 設 備: - その他: -
床面積(現況)	「第3 目的物件」記載のとおり
現況用途等	現況用途: 居宅 間 取 り: 2LDK
品 等	劣る 不動産を使用することによって生ずる劣化、時の経過又は風雨等の自然的作用によって生ずる損耗が認められる。 建築時期を考慮すると、現行の耐震基準を満たしていない可能性がある。
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	本件建物は住居（現況倉庫）として利用されている。 (現況調査報告書参照)

特 記 事 項	<p>1. 建築確認等</p> <p>函館市によると、本件建物については、建築確認申請及び工事完了検査に係る記録が存在するが、建築計画概要書は存在しないため詳細は不明である。</p> <p>2. 内外装等の状況</p> <p>(1) 全般的に経年による劣化がある。</p> <p>(2) 床面に歪みを感じられる。</p> <p>(3) 居室間の複数の戸が取り外されている。</p> <p>3. 工作物等の状況</p> <p>主な工作物等は以下のとおりである。本件建物の北方に存在する。現況を考慮した結果、建物価額に含めて評価する。</p> <p>(1) スチール製仮設物置 (約 3.37 m²)</p> <p>4. 有害物質使用の可能性</p> <p>本件建物の使用資材等に関する有害物質の有無については、専門家による調査を要する。</p> <p>5. 建物の利用状況等</p> <p>電気、水道、ボイラー等の住宅設備は正常に利用できない可能性がある。</p> <p>6. その他</p> <p>本件建物の庇の一部が、東側隣接地 (地番 27 番 31) に越境している可能性がある。</p>
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格(円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	26,000	1.00	152.86	0.90	3,576,000

ア 標準画地価格：「第6参考価格資料」記載の公示地・基準地等との規準あるいは比準価格及び類似地域所在の取引事例価格と比準した価格等を比較考量の上、標準画地価格を上記のとおり査定した。

イ 個別格差：標準画地と比較して特段の格差は顕在化していないと判断した。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物の経過年数、敷地と建物との適応の状態等を考慮して、上記のとおり査定した。

(2) 建物価格 (物件3)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
3	220,000	40.36	0.05	443,000

ウ 現価率：経済的な耐用年数は満了していると判定し、現価率を上記のとおり査定した。

※建物の損耗、保守管理の状態等を考慮した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ=ウ
1	3,576,000	0.40	法定地上権	1,430,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

なお、土地利用権等の及ぶ範囲は現況の土地利用を考慮し、物件1の全域と判断した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1(1)オ、1(2)エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2(1)ウ)イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オーカ
1	3,576,000	-1,430,000	/	0.80	0.70	—	1,200,000
3	443,000	+1,430,000	—	0.80	0.70	—	1,040,000
一括価格(合計)							2,240,000

ウ 占有減価修正：特にない。

エ 市場性修正：土地と建物を一体とした複合不動産の需給動向、既述の留意事項等を総合考量した結果、市場性が劣ると判断されるので所要の修正を行った。

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

カ その他の控除減価(敷金等)：特にない。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格（函館9-1）

所 在：北海道函館市日乃出町15番4外
価 格：32,900 円/m²
位 置：JR函館本線「函館」駅まで約2.4km
価 格 時 点：令和7年1月1日
地 積：730 m²
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：西側、幅員約15.8m、市道
用 途 指 定 等：市街化区域、準工業地域（建蔽率60%、容積率200%）
地 域 の 概 要：中小工場、倉庫等が多い工業地域

2 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1 2,706,921 円
物件3 454,930 円

参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質が異なるものである。

第7 附属資料

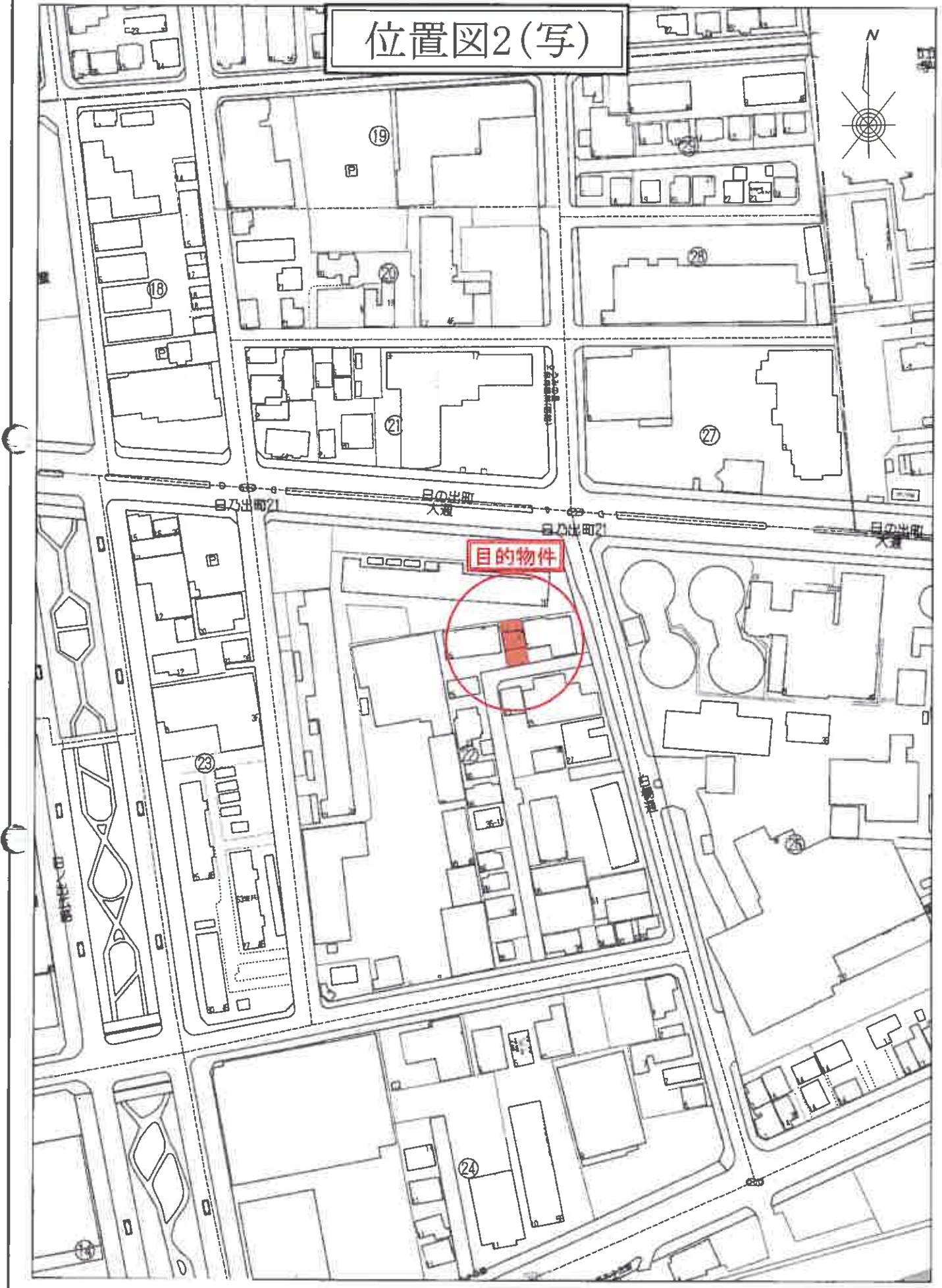
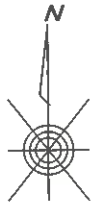
- 1 受命物件の位置図（国土地理院、ゼンリン）
- 2 公 図（法務局）
- 3 地 積 測 量 図（法務局）
- 4 建物図面・各階平面図（法務局）
- 5 上 水 道 図（函館市）
- 6 下 水 道 図（函館市）
- 7 土地建物位置関係図
- 8 建 物 間 取 図

以 上

位置図1(写)



位置図2(写)

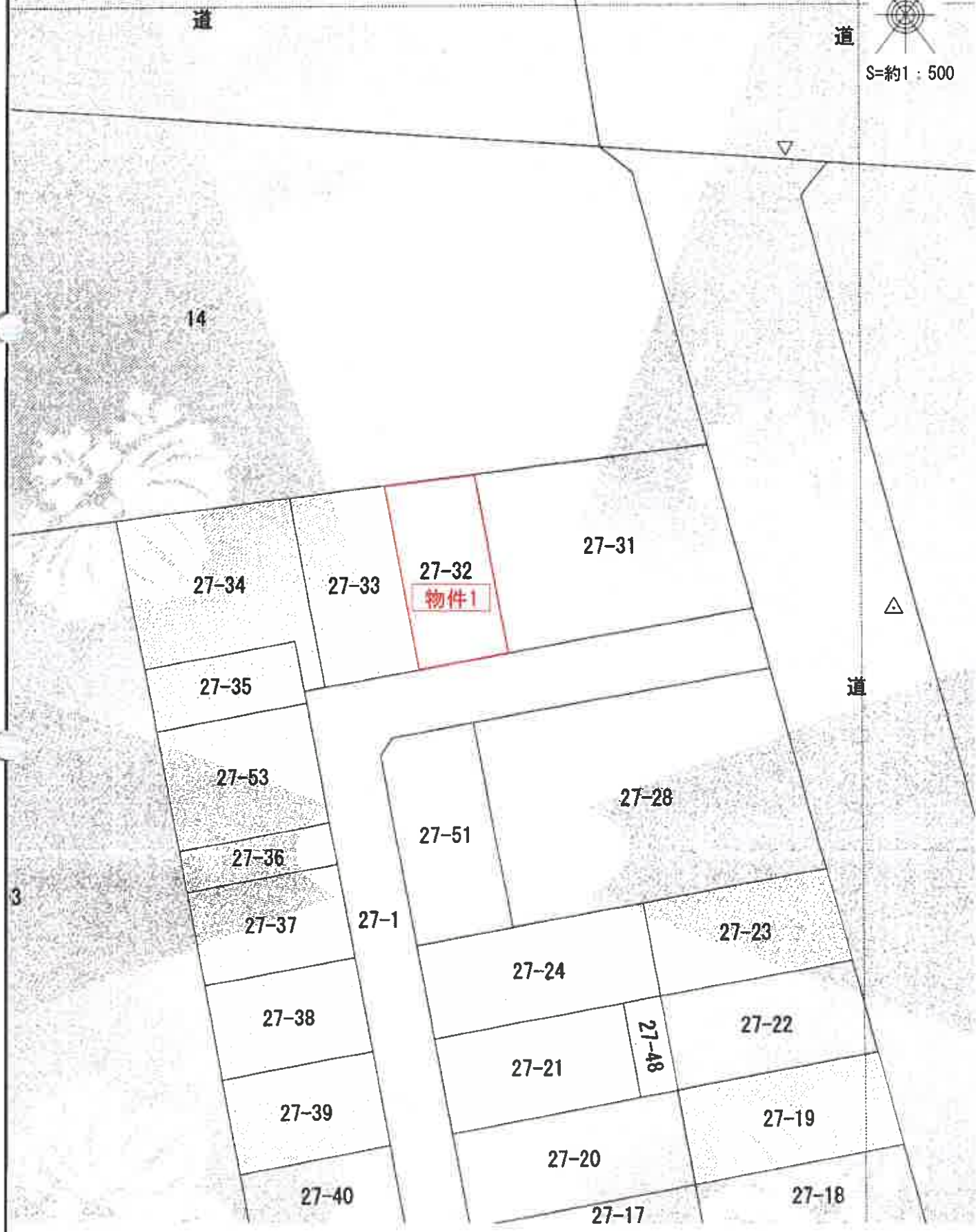


1:2000

公図 (写)



S=約1 : 500



登記年月日：令和4年2月25日

令和8年1月5日 図籍地方技務局 登記官

地図整理番号：M17176

※この図面はA3判をA4判に縮小した図面である。

地積測量図

地番	27-32
土地の所在	函館市日乃出町

地図番号	境界線の種類及び境界線の記号又は点名	
法Q-36	種類	エంతリート線
与点の種類	既設	
与点の種類	新設	
与点の種類	①公共基準点	口
与点の種類	②登記基準点	ハ
与点の種類	③	ニ

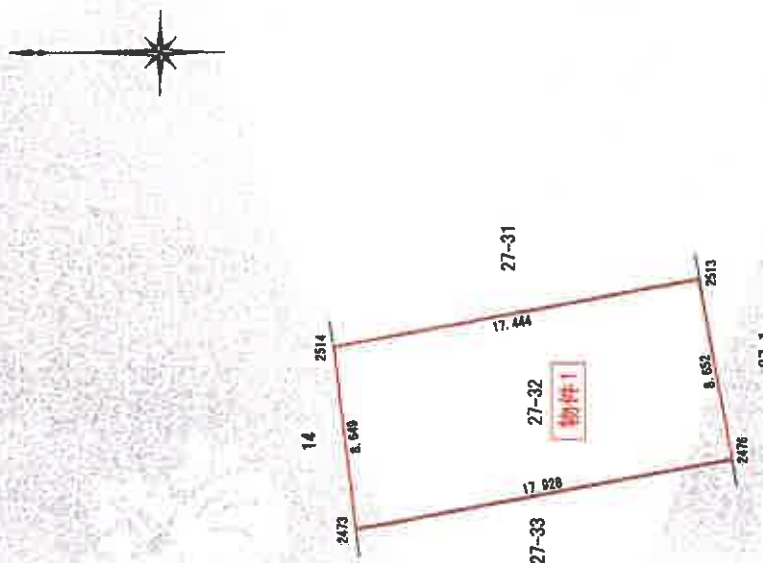
与点の成果 (座標系Ⅱ系：世界測地系)

点名	X座標	Y座標	種類
10010	-246945.879	41703.024	基準点
10014	-247203.843	41675.533	基準点

街区基準点

求積表

点番	NO	Xn	Yn	Yn-1-Yn-1	Xn - (Yn-1-Yn-1)
27-32	2514	-247019.201	41913.094	11.717	-228431.00317
	2513	-247028.961	41916.220	-5.179	132811.81219
	2476	-247028.556	41867.717	-11.717	228456.17462
	2473	-247026.967	41904.513	5.379	-132875.24593
			合計		305.73611
			合計面積		152.866555
					㎡



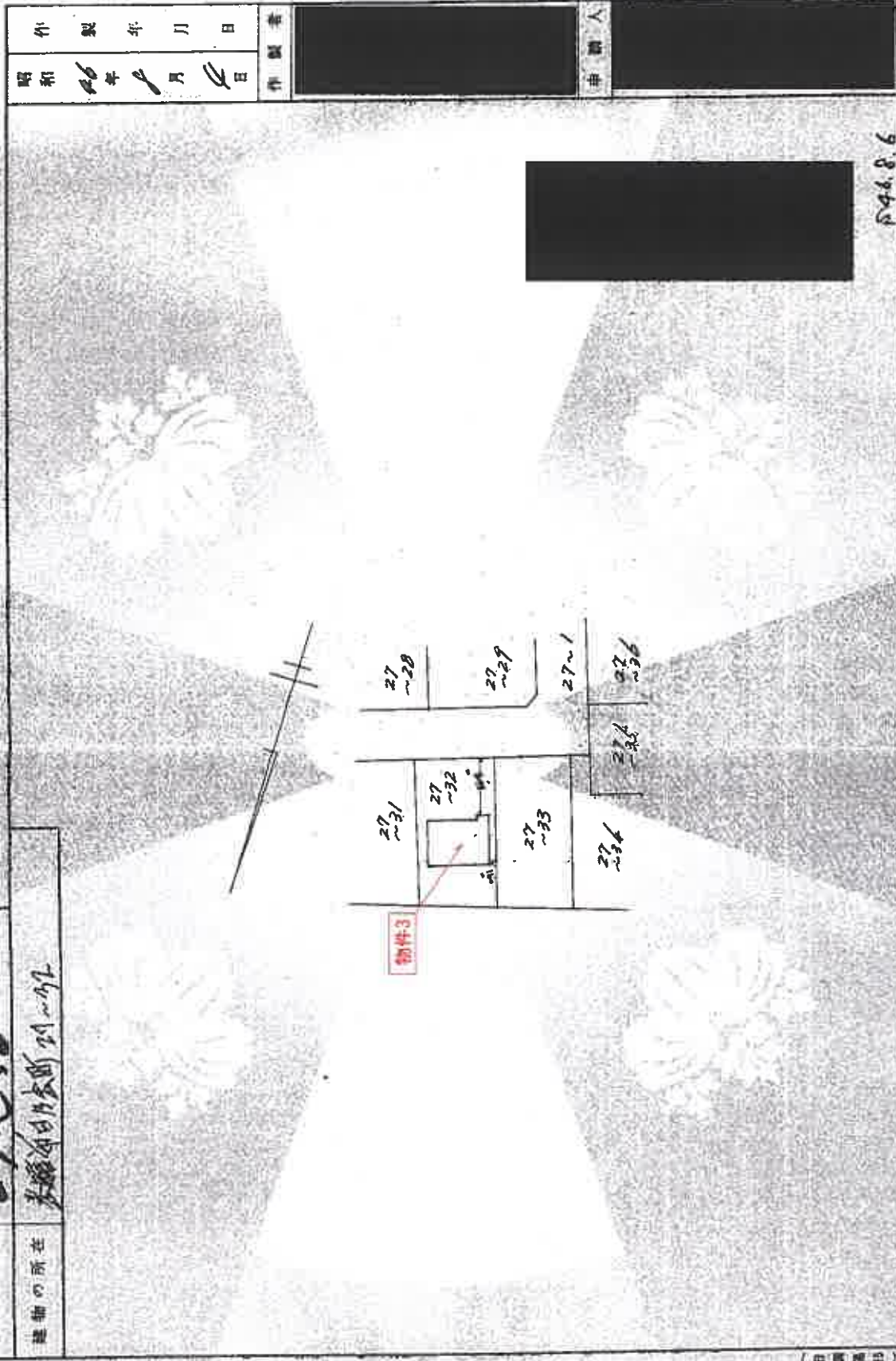
測量年月日	令和3年9月16日
作業機関	[Redacted]
計測機関	函館地方技務局 (地図作成作業)
縮尺	1 / 250

登記年月日：昭和46年8月6日

221944

家屋番号	07230
建物の所在	長野県佐田町21-072

建築物平面図



046.8.6

製作年月日	昭和46年8月6日
製作者	[Redacted]
申請人	[Redacted]

(国土庁地家屋調査士会連合会印)

縮尺	1/500	1/4
----	-------	-----

(日原素出)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年1月5日 函館地方建設局 登記官

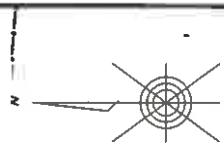
地籍管理番号：117177 (1/2)

※この図面はA3判をA4判に縮小した図面である。

上水道図(写)

日乃出改良住宅

S=約1:500

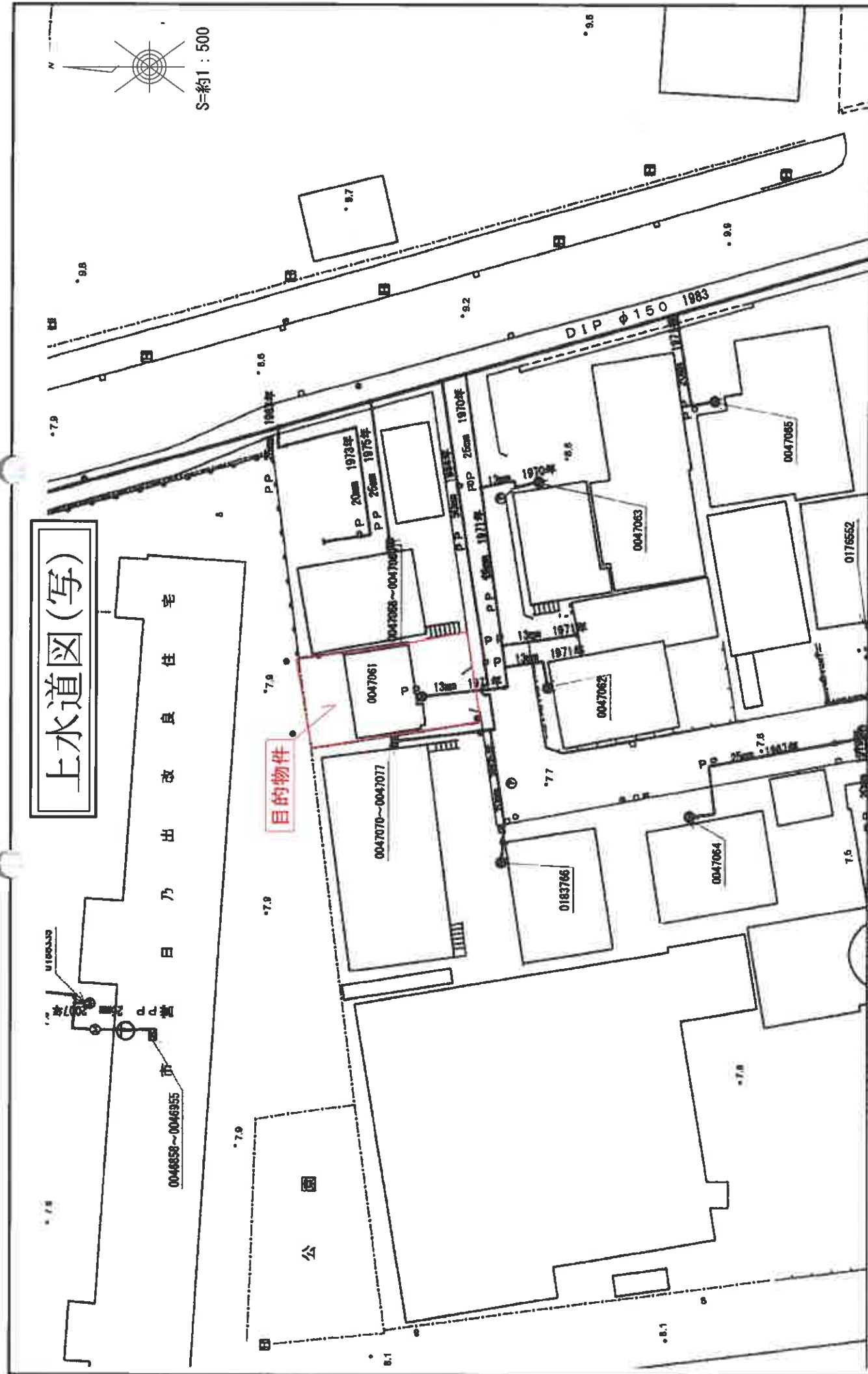


目的物件

DIP φ150 1983

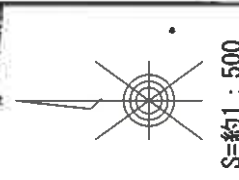
施設名	水栓番号	町名	番地	使用者名	パイ口径	水洗化
メータ類	0047061	日乃出町	22-25		13.0	無屋水洗

函館市 上水道図

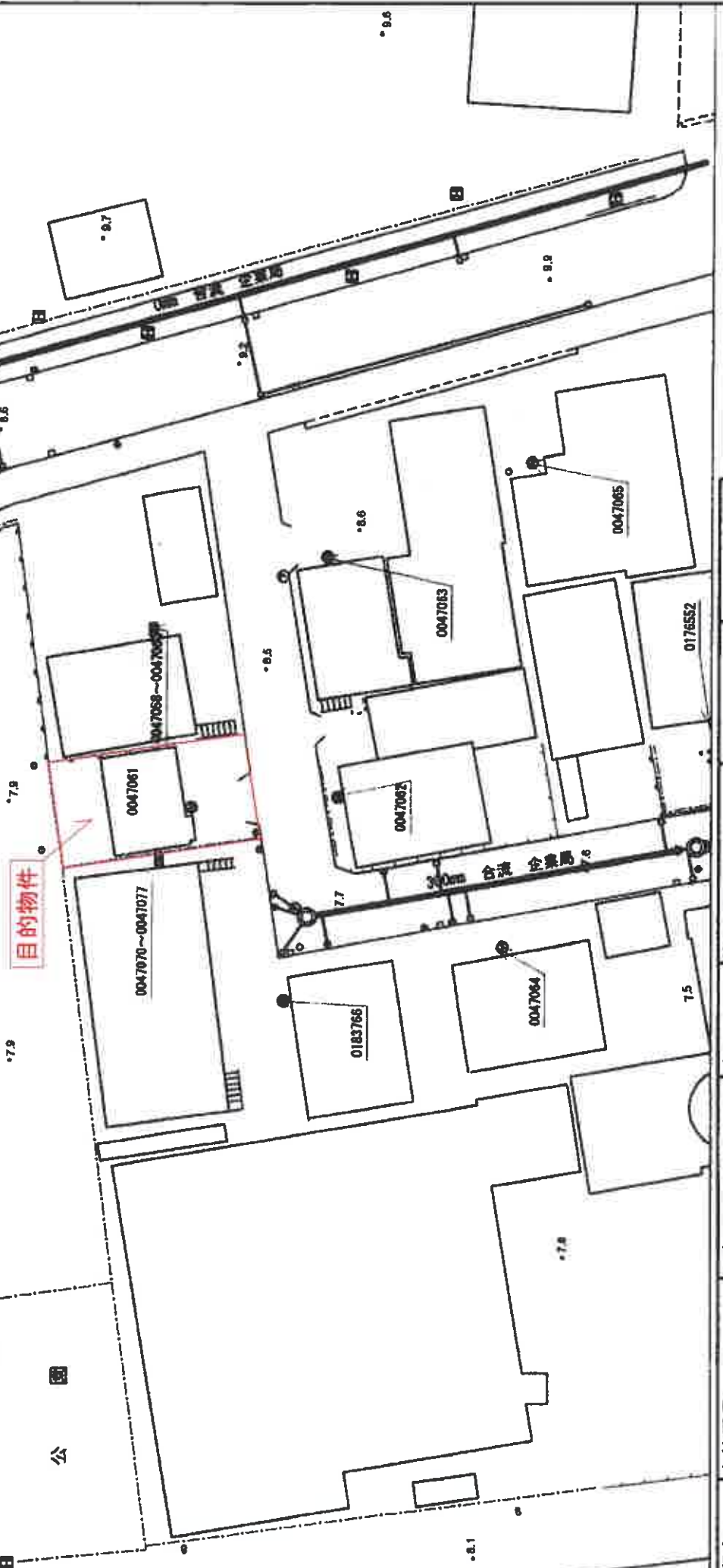


下水道図(写)

0046359~0046955 市 営 日 乃 出 改 良 住 宅



目的物件

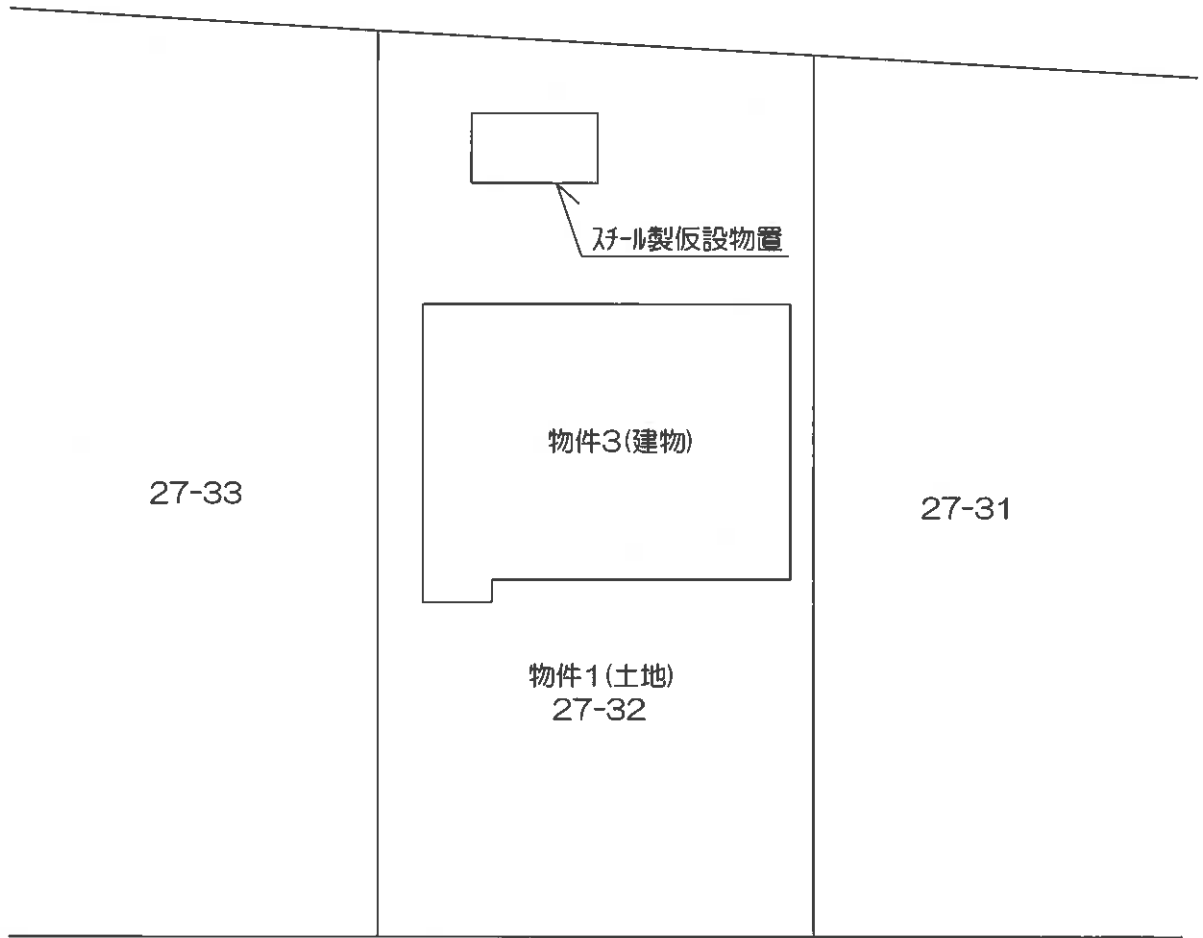


施設名	水柱番号	町名	番地	使用者名	メーカ口径	水洗化
メーカ類	0047061	日乃出町	22-25		13.0	無履水洗

函館市 下水道図

《 土地建物位置関係図（概略） 》

14



私道(建築基準法第42条第1項第5号道路)

※本図は概略図であり測■等の成果ではない。

建物間取図

【物件3】

